



SOCIUS

2014年 秋号



市議会議員 すがわら満 議会レポート

★連絡先★nehemiah@passion.biglobe.ne.jp www.suga-man.net

Tel&Fax 048-462-8180 編集・発行 菅原満後援会

☆拉致被害者の早期救出を！特定失踪者問題調査会・短波放送「しおかぜ」放送中☆

◇定例議会について◇

8月26日から9月19日までの日程で、9月定例議会が開会されました。

主な議案は、「総合福祉会館構成施設の指定管理者の指定」、「平成26年度一般会計など補正予算」、「平成25年度の各会計決算の認定」など21議案と報告1件でした。

◇一般会計補正予算より◇

平成26年度一般会計補正予算は、歳入歳出に8億8,807万円を追加し、総額を238億1,895万円にするものです。(当初予算は、227億5,600万円。)

歳入の主なものは、以下のようになっています。

内 容	今回の補正額	補正後の額
繰 越 金	5億7,225万8千円	10億7,225万8千円
市債(臨時財政対策債)	1億2,951万1千円	12億8,891万1千円
県 支 出 金	4,899万2千円	13億 903万8千円
地 方 交 付 税 交 付 金	1,909万6千円	1億5,209万6千円

今回の補正予算での事業に充てる部分以外については、今後の財源調整のための「財政調整基金」に3億5,799万3千円、「都市基盤整備基金」に1億円、公共施設整備

民間保育園新設の用地取得 1億3,883万8千円	新設小学校建設工事(増額補正) 5,959万2千円
大雨雨水排水対策工事設計業務委託3件 2,732万5千円	既存住宅耐震・改修助成(増額補正) 2,237万円
焼却施設運転管理関係(減額補正) △3,058万5千円	予防接種委託料関係 3,401万1千円
運動場機械設備工事 608万7千円	予備費(増額) 2,000万円

基金に5,000万円に積み立てるとしてしています。以下は、主な歳出です。

注：大雨雨水排水対策関連は、6月の集中豪雨対策のため7か所の排水対策工事を行ううち、4か所は市で対応、専門性を要する3か所を委託するものです。

予防接種委託料は、法令改正により10月1日からの小児水ぼうそう、高齢者肺炎球菌の定期接種実施のためとしています。予備費の補正は異例ですが、6月の集中豪雨での緊急対応により当初予算計上額に迫る額となっていることから、今後に備え増額補正をしたものです。

◇新設小学校建設（補正予算から）◇

(単位：千円)

和光市市立小学校 建設事業	補正前			補正後		
	総額	年度	年割額	総額	年度	年割額
3,270,697	平成26年度	261,657	4,018,734	平成26年度	321,500	
	平成27年度	3,009,040		平成27年度	3,697,234	

注：小学校建設と建設工事監理の額。

市内小学校の適正規模・適正配置に向けて、平成28年4月の開校を予定している新設小学校建設関連の補正予算が組まれました。2か年に渡る継続費*を上表のように平成26年度当初予算から40億1,873万4千円へと増額。

この他に建設工事費では、外構工事、学校用備品類整備、併設される図書館分館備品整備などが見込まれます。今回の補正予算で



は、平成26年度建設事業分について5,984万3千円の増額補正も行われています。

なお、9月議会に先立って、議会の学校建設等特別委員会が8月20日に開かれ、計画の進捗状況などの説明を受けました。その際、通学環境の安全確保とともに「事業費規模の見直し」についても説明が行われ事業費増加が示されていました。この要因としては、「建築面積の増加、建設関連資材などの上昇、工事内容の追加」といったことによるものとしていたもので、今回の補正予算となったものです。

*『継続費』… 事業が複数年度にわたってかかる場合、あらかじめ議会の議決を経て2か年度以上に分けて支出できるもの。

◇安心・安全の確保（防災・子育て）◇

【雨水対策】 6月の集中豪雨で生じた浸水対策として、7か所が対象となったものです。そのうち3件の「大雨雨水排水対策工事設計業務委託料」が合計で2,732万5千円計上されました。これは、規模・工事内容を考慮し外部に設計委託し、工事についてはその結果を受けて可能な限りの対応を考えていくとしています。残り4か所については、職員による現地調査による設計により、雨水バイパス管2カ所、新規の横断側溝1カ所などを行っており、今後発注していくとしています。（再掲）

【保育所新設】 民間保育園誘致のための用地取得費が計上されました。場所は白子3丁目、用地取得後に運営する事業者を募り、70名程度の定員を予定し、平成28年4月開所を目指していくとしています。

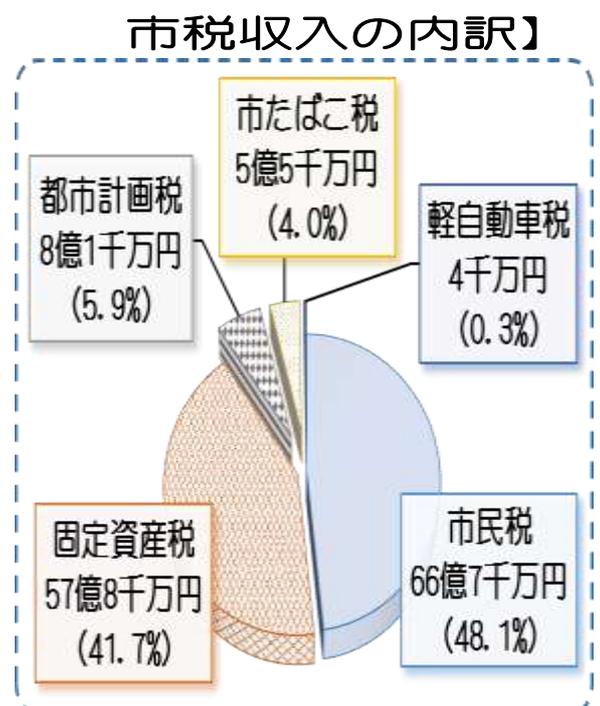
◇平成25年度の決算より◇

9月議会では、平成25年度の各会計の決算審査が行われ、いずれも認定されました。

【歳入】 一般会計の歳入と市税収入の内容は、以下のとおりとなっています。

◇個人市民税は、平成24年(前年)の収入が算定基礎となっており、所得割納税義務者（給与所得者）一人当たりの納税額は、およそ14万3,000円でした。（『市町村課税状況の調』）
◇法人市民税をみると、均等割納付額は、1,686法人で約1億7,100万円、法人税割納付額は、660法人で3億5,500万円となっています。

平成25年度 一般会計歳入決算		
	平成25年度	構成割合
市 税	138億6,000万円	58.9
国 県 支 出 金	38億1,300万円	16.2
繰 越 金	13億5,300万円	5.7
市 債	13億2,300万円	5.6
地方交付税等交付金	12億9,800万円	5.5
繰 入 金	6億6,100万円	2.8
負 担 金 分 担 金	4億9,300万円	2.1
諸 収 入 等	4億6,800万円	2.0
使 用 料 手 数 料	2億7,900万円	1.2
歳 入 合 計	235億4,800万円	100.0



【歳出】 一般会計の歳出は、以下の通りとなっています。

平成25年度 一般会計歳出決算		
	支出額	構成割合(%)
民生費	87億78万円	39.1
土木費	32億3,213万円	14.5
教育費	31億1,972万円	14.0
総務費	25億6,808万円	11.5
公債費	16億5,046万円	7.4
衛生費	13億2,333万円	5.9
消防費	9億1,985万円	4.1
諸支出金	3億5,516万円	1.6
議会費	2億430万円	0.9
商工費	8,250万円	0.4
労働費	6,516万円	0.3
農林水産費	5,316万円	0.2
歳出合計	222億7,463万円	—

(千円以下は、四捨五入) (単位：%)

一般会計の歳出では、医療・福祉関係で約

4割、土木費、教育費と続きます。消防費は、朝霞地区一部事務組合への負担金が主なものです。平成27年度からは、「子ども・子育て」、「介護保健」で新たな事業計画がスタートします。



下の表で純計集計は、一般会計から特別会計への繰出金があり重複を控除した額とな

(単位：万円) ります。

	単純総計		純計集計		
	歳入	歳出	歳入	歳出	
一般会計	2,354,780	2,227,463	2,353,031	2,066,513	
特別会計	国民健康保険	748,489	704,601	701,707	704,601
	後期高齢者医療	54,785	54,672	48,754	54,672
	介護保険	288,390	277,544	235,485	275,795
	下水道事業	112,101	102,886	69,870	102,886
	駅北口土地区画整理	13,826	13,162	825	13,162
	合計	1,217,592	1,152,866	1,056,642	1,151,116
一般・特別会計合計	3,572,372	3,380,329	3,409,672	3,217,629	

注：千円以下四捨五入のため各会計を合計したものと合計、一般・特別会計合計と数字が一致しない場合あり。

純計集計をみると、いずれの特別会計も歳出が上回っています。一般会計からの財源補てんや法定負担の繰入金で特別会計が運営されているとわかります。一般会計と特別会計には、こうした関係があります。

☆おがわら町のプロフィール☆

◇1958年（昭和33年）秩父市生まれ◆東京都立豊島高校卒◇成蹊大学法学部政治学科卒◆民社党本部政策審議会（建設・国土・環境担当）◇和光市議会議員（6期目）◆山梨学院大学大学院修士課程修了◇趣味：スキー（忘れた頃にやる。）◆寝るとき読む本：『世論』『デモクラシー論』（ケルゼン選集9）『経済倫理学のすすめ』など（ぐっすり眠れる。）